

梅丘図書館がリニューアルオープンしました！



改築工事のため令和5年5月から休館していた梅丘図書館が、令和8年2月8日(日)にリニューアルオープンしました！利用できるサービスは以下の通りです。

1階

☆予約図書コーナー

事前に予約した資料をカウンターを通さずに受け取ることができます。

☆カフェエリア

美味しいコーヒーと食事ができるカフェを併設し、読書など思い思いの時間を過ごすことができる空間です。

☆ワークショップルーム

3Dプリンターやレーザー加工機、刺繍ミシンなどのものづくりが出来るデジタル機器を用意しています。さらにワークショップやボードゲームを通じて交流が生まれる開かれたスペースです。



2階には本もたくさんあります！

2階

☆予約可能な閲覧席

2階閲覧席(80席)は館内やwebから事前予約ができ、学習や読書などに利用することができます。



3階

☆キッズテラス

キッズテラスでは自然を感じながら読書することができます。

☆ブリッジ

羽根木公園とつながった通路で、公園の四季折々の風景を楽しむことができます。

《開館時間》

火曜日から土曜日・・・午前9時から午後9時

日曜日・月曜日・祝日・休日・・・午前9時から午後8時

《休館日》

館内整理日(原則毎月第3木曜日)



梅丘図書館HP



梅丘図書館所在地
: 東京都世田谷区代田4丁目38-10

2月～5月限定で10円！

証明書はコンビニで！安く早く便利に！



2月～5月は窓口が非常に混雑します。マイナンバーカードを持っていれば全国のコンビニ等で安く・早く・便利に証明書を取得できます。

住民票・印鑑証明・税証明が1通10円でお取りできます！ 期間: 令和8年2月1日(日)～令和8年5月31日(日)

証明書の種類※	コンビニ交付手数料		窓口交付手数料
	2月～5月	左記期間以外	
住民票の写し	10円	200円	300円
印鑑登録証明書			
課税・納税証明書			

松原まちづくりセンターの自動交付機も2～5月は10円でお取りできます！

※戸籍証明書は対象外(通年で350円)。本籍が区外の場合、本籍地により利用可否等が異なります。

問合せ先: 住民記録・戸籍課 TEL: 03-5432-2236



松原地区の行事

～ 令和8年4月から6月までの主な行事予定 ～

4月25日(土)	春の古着回収
5月30日(土)	春の歩こう会
5月14日(木)～6月4日(木)	ヨガでしなやかに身体改善(全4回)

※詳細は区のおしらせやHPをご覧くださいか、松原まちづくりセンター(3321-4186)までお問い合わせください。



第47回せたがや梅まつり

～令和7年度に実施した松原地区の行事一覧～

4月26日	春の古着回収
5月15日～6月5日	ヨガでしなやかに身体改善(全4回)
5月17日	春の歩こう会～隅田川周辺の名所巡り～(中止)
5月28日	春の花の植え替え(松原5・6丁目)
6月7日	松原地区合同D型ポンプ操作訓練
7月5日	松沢小学校避難所運営訓練
7月10日、11日、16日	胃がん・大腸がん検診(保健センター)(全3回)
7月19日～31日	夏休みラジオ体操(松原2丁目、5・6丁目)
7月21日～30日	夏休みラジオ体操(松原1丁目、三・四丁目)
7月27日	スキスキ♪サマー2025(東松原商店街)
7月29日	親子で学ぶ! 防災教室
8月5日	紙リサイクル出前授業
8月23日	普通救命講習会
8月	明大前サマーフェスタ&盆踊り(明大前商店街)(中止)
8月30日、31日	しもたかサマーフェスティバル(下高井戸商店街)
9月20日	松沢小避難所運営訓練(松原三・四丁目)
9月27日、28日	菅原神社例大祭
10月5日	松原デイキャンプ
10月18日	緑化フェア
11月1日	秋の古着回収
11月3日	わくわくキッズフェスタ(松原三・四丁目)
11月8日	梅丘中避難所運営訓練(松原5・6丁目)
11月14日	秋の花の植え替え(松原5・6丁目)
11月15日	秋の歩こう会～隅田川周辺の名所巡り～
11月22日	いちごの栽培講習会
11月29日	ふれあい絆フェスタ(松原5・6丁目)
11月29日	松沢小避難所運営訓練(松原三・四丁目)
11月30日、12月6日	ふれあい将棋広場
12月13日	松原小避難所運営訓練(松原1丁目、2丁目)
1月14日～2月4日	健康づくり教室～おうちでもできるストレッチヨガ～(全4回)(2月4日中止)
2月7日～3月1日	せたがや梅まつり
2月26日	多肉植物の寄せ植え講習会
3月4日	健康講演会「歯と健康」～一生お口で食べられるように～
3月5日、13日	胃がん・大腸がん検診(保健センター)
3月6日	ごみ減量・リサイクル推進委員会バス研修会(世田谷区資源循環センター「リセタ」)
3月13日	世田谷再発見～世田谷区の歴史を知ろう～



親子で学ぶ! 防災教室



秋の歩こう会

世田谷区パートナーシップ宣誓10周年

「世田谷区パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓」の取組み

世田谷区では、基本計画において、「多様性の尊重」を分野別の政策として掲げており、女性や子ども、高齢者、障害者、外国人、性的マイノリティを理由に差別されることなく多様性を認め合い、人権の理解を深めるため、人権意識の啓発や理解の促進に努めています。

「パートナーシップ宣誓」は、同性パートナーのお二人が自由な意思によるパートナーシップの宣誓を区長に対して行い、区長がその気持ちを受け止めるものとして、平成27年11月、全国に先駆け、渋谷区と同時に開始しました。令和4年11月には、パートナーシップにある方とその子どもや親も含めて宣誓できる「ファミリーシップ宣誓」も加わりました。

パートナーや家族であることを形で示すことができるとともに、行政サービス・民間サービス等でも活用する場面が広がってきています。



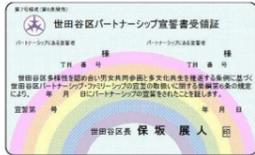
にじにゃん
世田谷区パートナーシップ
10周年キャラクター



世田谷区パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓
(世田谷区HP)



実際に宣誓をされた方へのインタビューはこちら！



宣誓書受領証の例 ▲

パートナーシップ・ファミリーシップとは？

パートナーシップ: お二人またはいずれかの方が、LGBTQであって、お互いをその人生のパートナーとして、生活を共にし、または共にすることを約した二人の関係
ファミリーシップ: パートナーシップにある方とパートナーシップにある方のお子様や親御様の家族としての関係

防犯コラム

太陽光発電システムの点検商法が急増しています！

安易に契約せず、まずは点検の要否を確認しましょう

全国の消費生活センターには、「事業者から太陽光発電設備の点検は義務化されていると言われたが、本当か」「太陽光パネルの無料点検をすると電話があり、点検したら高額な契約を勧誘された」「点検が義務化された」などと言われて太陽光発電システムの無料点検を勧められたり、点検を受けた結果、太陽光パネルの洗浄等の契約を迫られたという相談が増えています。(2019年度 53件→2024年度 613件)



太陽光発電システムは、法令により適切に維持管理することが求められますが、点検義務の対象になるかは、再エネ特措法に基づくFIT制度・FIP制度の利用の有無や出力等により異なります。太陽光発電システムを効率的に、また安全に利用するためには、定期的な点検を行うことが重要ですが、「点検が義務化された」など契約を迫るセールストークには慎重に対応する必要があります。



国民生活センターHP

- 事業者から「点検が義務化された」などと言われても安易に契約せず、まずは点検の要否を確認しましょう。
- 太陽光発電システムの点検やメンテナンスの契約をする場合は、その場で契約せずに複数社から見積もりを取り検討しましょう。
- 不安に思った場合は、最寄りの消費生活センター等に相談しましょう。

被害にあわないためのアドバイス！



相談先

世田谷区消費生活センター
相談専用電話 03-3410-6522
高齢者(65歳以上)専用電話 03-5486-6501
月～金:午前9時～午後4時30分(電話・来所)
土:午前9時～午後3時30分(電話のみ)

〈編集後記〉

日差しがあたたかさに、少しずつ春の気配を感じられる季節になりました。今号では、長らく改築工事を続けていた梅丘図書館が2月8日にリニューアルオープンした様子を紹介しています。明るく生まれ変わった館内に思わず「おおっ」と声が出るほど。世代問わず使いやすい工夫がたくさん詰まっていて、地域の“学びと憩いの場”として、また多くの方の時間を豊かにしてくれそうです。年度末で何かと慌ただしい時期ですが、春休みや休日に立ち寄ってみるのもおすすめです。今月号が、皆さんの暮らしのきっかけづくりになれば嬉しいです。



まっばらだより 第99号

令和8年3月15日発行 まっばらだより編集委員会(事務局 松原まちづくりセンター) 電話03(3321)4186
※まっばらだよりは松原まちづくりセンター窓口にて配布しています。お気軽にお越しください。



世田谷再発見 ～世田谷の歴史を知ろう～



松原まちづくりセンターでは毎年3月、世田谷区の文化財などを巡る「世田谷再発見」という事業を実施しています。まっばらだより第99号では今年度巡った、「世田谷文学館」と「蘆花恒春園」をご紹介します。

世田谷文学館

区にゆかりのある作家の原稿・初版本、書簡・遺愛の品々等を展示するコレクション展に加え、文学を軸にマンガ、映画、美術、デザイン、音楽など近接する諸分野も視野に入れて、横断的に特色ある企画展を開催しています。また、マーケットや出張展示など、地域と連携した様々な活動を展開しています。



現在開催中のコレクション

開催期間:
令和7年10月18日(土)から令和8年3月31日(火)

世田谷文学館開館30周年 コレクション展「世田谷線・100年間のものがたり」

1925年、玉川電気鉄道(現・東急電鉄)の支線として開通した世田谷線。1969年に渋谷～二子玉川間の本線が廃線となったことで、世田谷区内だけ走る独立した路線となりました。開通から100年、世田谷線は三軒茶屋～下高井戸間の5キロメートルを結ぶ2両編成の路面電車として、今日も世田谷のまちなかを走っています。

本展では、世田谷線開通以降2025年までの100年のあいだ、この沿線で紡がれたたくさんの物語を、作家たちのエピソードも交えながら紹介しています。



蘆花恒春園

「不如帰」「みみずのたはこと」などの名作で知られる明治・大正期の文豪、徳富蘆花と愛子夫人が、後半生を過ごした茅葺の住居と庭、蘆花夫妻の墓所を中心とした旧邸地部分とその周辺を拡張してつくられました。蘆花は明治40年2月まで、東京の青山高樹町に借住まいをしていますが、土に親しむ生活を営むため、当時まだ草深かった千歳村粕谷の地に土地と家屋を求め、「恒春園」と称し、昭和2年9月18日に逝去するまでの約20年間、晴耕雨読の生活を送りました。



写真提供:公益財団法人東京都公園協会



世田谷文学館

蘆花恒春園

文化財や資料をどこでも手軽に! 世田谷デジタルミュージアム

世田谷区内の文化財や関連資料をデジタルアーカイブ化した、誰もが気軽に貴重な文化財に触れることができるサイトです。散歩マップなども公開しています!



(世田谷デジタルミュージアム)